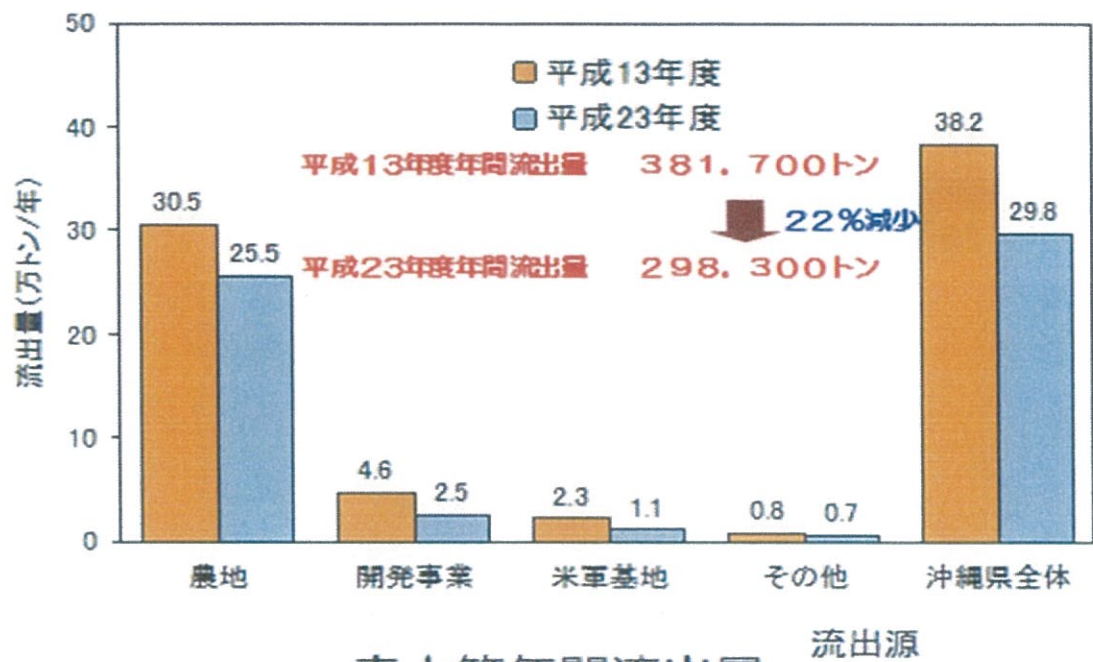
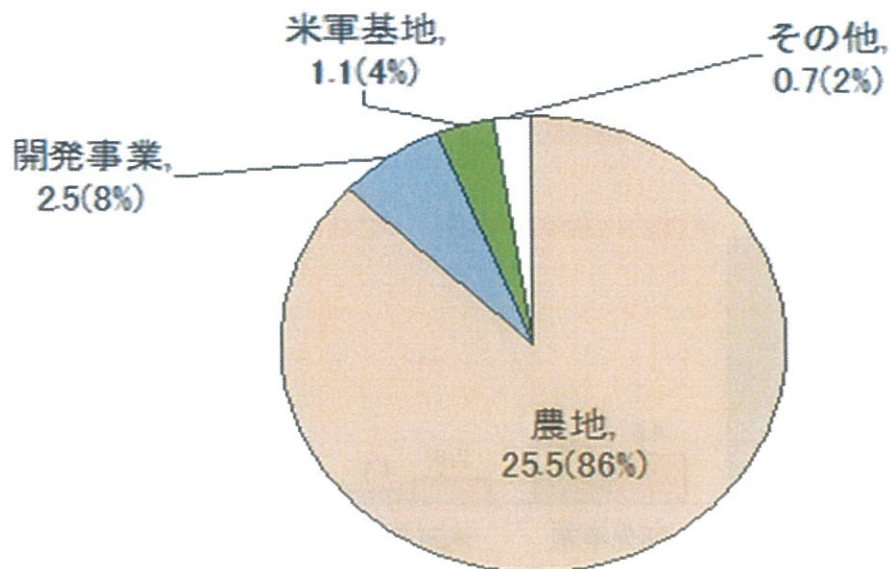




赤土等年間流出量
(平成13年度と平成23年度の比較)

スライド12

これはこういったところから赤土が出ているのか、平成13年と平成23年を比較したグラフです。
10年間で22%赤土の流出量が減りました。



流出源別赤土等年間流出量 単位:万トン/年
(平成23年度)

スライド13

これは、平成23年の流出源現別の赤土等の年間流出量です。
全体の86%が、農地からとなっています。
どこから重点的に対策すればよいか、これを見れば分かります。

農地からの赤土等流出防止対策が課題



スライド14

今後の赤土等流出防止対策の方向性

より計画的かつ総合的な赤土等流出防止対策の推進

どこから優先的に防止対策を行えばよい？
どの程度まで流出を削減したらよい？

- ✓ 1. 重点対策実施地域(監視海域)の選定
- ✓ 2. 赤土等に係る環境保全目標の策定
- ✓ 3. 具体的な流出削減目標量の算出
- 4. 削減目標達成に向けた取り組みの検討

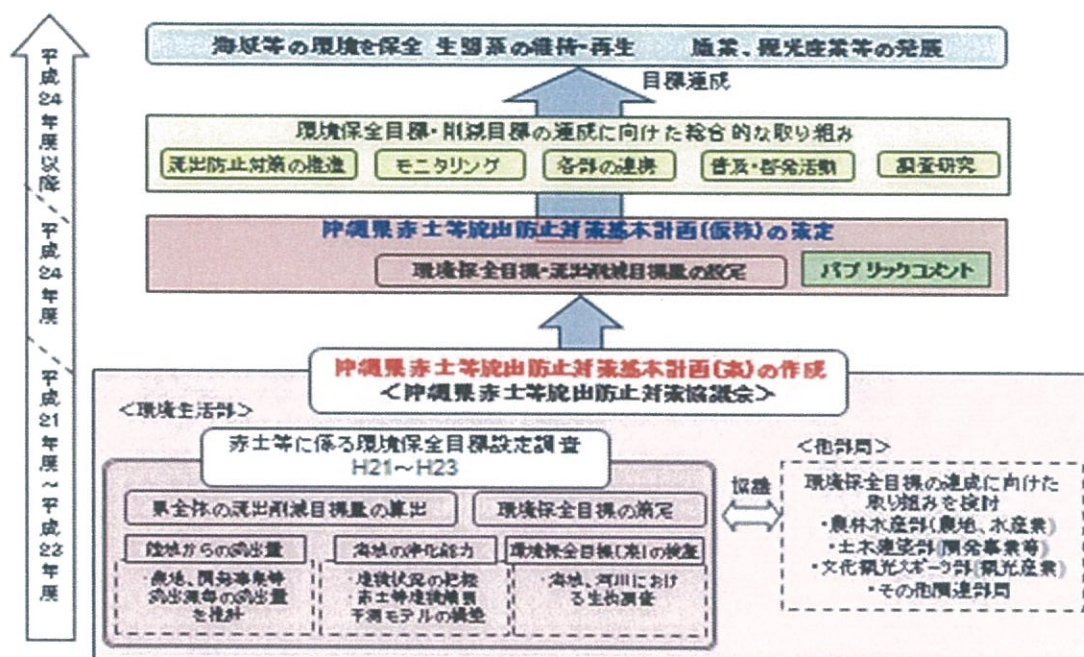


「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画（仮称）」
の策定

スライド15

赤土等流出防止対策の方向性としては、より計画的で総合的な赤土等流出防止対策の推進が必要であります。

具体的には、どこから優先的に防止対策を行えばよい、またどの程度まで流出削減したらよいのかという問題だと思います。



沖縄県赤土等流出防止基本計画の位置づけ

スライド16